

市長のおでかけミーティング 愛知県タクシー協会岡崎支部

市長が市内の企業や店舗に出かけて話を伺う「おでかけミーティング」。従業員さんやお客さんと意見交換や激励を行い、それを発信することで、市民の皆さんに岡崎の企業、店舗の良いところを知ってもらい岡崎愛を深めていただけるように取り組んでいきます。

第3回は、愛知県タクシー協会岡崎支部へおでかけ。大河ドラマ「どうする家康」や東海オンエアの効果で、今、岡崎のまちは観光客でにぎわっています。岡崎を訪れたかたは岡崎のどこへ行っているか、どうしたら岡崎の観光がもっと盛り上がるかなど、長年、岡崎のまちを案内しているタクシー運転手さんたちとお話しをしてきました！



私が印象に残っている〇〇なお客さん

中根市長 岡崎の観光客に一番身近で、日々観光客を案内してみえる、タクシー運転手の皆様から、これからもっと岡崎を盛り上げていくヒントをいただければと思っています。

まずは、印象に残ったお客さんのエピソードをお聞かせください。



岡陸タクシー 大河ドラマ「どうする家康」のおかげで、観光客は増えてきたと実感しています。タクシーで長距離移動をするうれしいお客さんもいます。ドラマで鳥居強右衛門が処刑されたシーンを見て、神奈川県から岡崎へ来たかたがいて、市内のホテルから八丁味噌、大河ドラマ館へお連れした後、新城市へも行きたいと言われお連れしました。歴史資料館を回っている間も外でお待ちし、帰りは名古屋までお送りした経験があります。

中根市長 豪勢な旅行ですねえ。タクシー会社にとっても、大変ありがたいお客さんでしたね。お一人で来られたのですか？

岡陸タクシー ご夫妻でした。

似たような話で、秋田県から来た東海オンエアファンだという 20 代の女性 2 人組を東岡崎で乗せ、大樹寺、八丁味噌、キブサチにお連れした後、帰りはセントレアまで送ってほしいということで、お送りしたこともあります。



中根市長 1 つ目は家康公、2 つ目

はドラマと東海オンエアの合わせ技ですね。秋田県から飛行機で岡崎に来ていただけるなんて嬉しいですね。



岡乗タクシー 私たちのお客さんの9割は東海オンエアファンでしたが、今は家康目当てのお客さんが2割ほどになり、増えてきました。

今まで、ドラマなどで描かれてきた家康公は天下統一した最強の武士という描かれかたでしたが、今回の大河ドラマ「どうする家康」は、弱くて泣き虫で戦が下手な家康公

が描かれていて、これが本来の家康公の人柄だと思います。全国から岡崎市に来たお客さんがそれを持って帰り、全国に広めてほしいと思います。

中根市長 おっしゃる通りですね。今回の大河ドラマは時間をかけて強くなっていった家康公が忠実に描かれていますよね。



岡乗タクシー 主演の松本潤さんがNHKの番組で岡乗タクシーの事務所へ来たのですが、その後1週間くらい、スマホを持った若い子たちが全国から写真を撮りに来て、とても驚きました。ただの事務所なのに…笑

このブームをきっかけに、八丁味噌、石、花火職人といった岡崎の観光資源をもっ

と伸ばして行ってほしいです。

中根市長 嵐のファン、松本潤さんのファンも岡崎に来ていただいているんですね。自慢になりますね。



名鉄岡崎タクシー 私が印象に残っているのは、小学生で歴史に詳しい子どもたちが多いことです。家康の名所を親と一緒に回っているようで、築山御前や本多忠勝が住んでいた場所を教えたり、菅生町のあたりはいろいろな方々のゆかりの地で、家康が城主時代の地図が残っていることなどを伝える

と子どもたちはとても喜んでくれます。

家康だけでなく、家臣団の名所を巡っているマニアも多くいますよ。

中根市長 家康公だけでなく、家康公を支えた人物たちにまつわる名所やエピソードが盛り上がることは、私も期待しているんです。

名鉄岡崎タクシー

岡崎は史跡が非常に多いのですが、知っているかたが少ないんですよ。観光客のかたに岡崎にはこんな場所があるんだよ、とよく教えています。



中根市長

どんな場所を案内するんですか？

名鉄岡崎タクシー 本多忠勝の祖父と父親のお墓がある妙源寺（大和町）、本多忠勝生誕の地（西蔵前）、最初に築山御前のお墓があった祐傳寺（両町）、などです。

法蔵寺（本宿町）にお墓がある、三方ヶ原の合戦で家康の身代わりとなり討たれた夏目次郎左衛門吉信は夏目漱石の祖先なんだよ、と話すととても驚かれます。

中根市長 そういった、家康公ゆかりの地へ行きたいと言われるお客さんがいらっしゃるのは、今年になってからですか？

名鉄タクシー 今年からですね。

中根市長 期待していた動きが実際に動き始めていて嬉しいです。

名鉄タクシー せっかくこれだけの名所があるので、看板や記念碑など目印を立ててもらえるといいなと思います。



中根市長 実は、歴史家の市橋さんやNHKの磯プロデューサーも同じことを言われているんです。看板などがあると人はそれを目指して巡ると。確かに、目印を見つけながら巡れば楽しい気持ちになりますよね。

豊栄交通岡崎 当社は矢作が拠点でして、キブサチに連れて行ってほしいという東海オンエアファンのお客さんが多いです。なかなかタクシーが捕まらないようで、川を挟んでいます。我々にも要請が増えました。

僕らも岡崎を盛り上げたい、協力したいという思いでやっています。観光施策は、市役所、観光協会、商工会議所などが一体となって仕掛けたり、アピールすることでもっと力が発揮できると思います。



豊栄交通岡崎 最近、岡崎城や八丁味噌工場を見るとよく観光のバスが停まっているな、と思います。岡崎でタクシーを貸し切ろうとすると、京都などの観光都市と比べて料金が高いです。市お墨付きのタクシーで巡る岡崎観光コースがあれば利用者が増えていいなと思います。

かもめ交通 僕は美合中心で、観光客のかたを乗せる機会はありませんが、東海オンエアの効果で、夜中にラーメン屋や居酒屋にいたお客さんからホテルまで送ってほしいという電話がかかってくるが増えました。



かもめ交通 東海オンエアのファンから聞いた話だと、岡崎のホテルは満室で取れず近隣の市のホテルに泊まっているそうです。

ただ、夜中に安城市まで送って欲しいと要請があっても、運転手がいなくて対応できないのが現実だったりします。

中根市長 運転手不足も業界の課題だということですね。

ほかには、美合でタクシーに乗るお客さんはどんなかたが多いですか？

かもめ交通 中央総合公園で開催される高校野球、バレーボールなどのスポーツイベントが開催されるとそのお客さんが多いです。

それから、子ども美術博物館は人気があるようですね。大人だけで来られるかたも多いです。たくさん良い企画をやられていますよね。



中根市長 子ども美術博物館は専門家からの評価もとても高いんですよ。大人も子どもも楽しめる岡崎市の自慢の施設です。

岡崎グルメの盛り上がりは？

中根市長 飲食関係の盛り上がりはどうか？

名鉄岡崎タクシー 東海オンエアのおかげで、五平餅が食べれるお店に行きたいというかたが多いです。

中根市長 グルメも東海オンエアなんですねえ。くらがり溪谷の五平餅はおいしいので、ぜひ！

岡陸タクシー やっぱり、テレビに出たところは流行ってますよ。SNSの影響は大きいですね。

中根市長 お客さんから「おいしいお店に連れて行って」なんて言われることもあるんじゃないですか？



名鉄タクシー 家康になれるご飯がありますよ！

大正庵で、1612年8月8日に家康が食べたという資料を元に再現したうどんが食べられます。家康が健康オタクだったので、麺に生姜を練り込んで体を冷やさないようにしていたそうです。

藤川宿のよってみりんには、鯛の天ぷらなど家康の好物ばかり集めた定食もあるので、みんなで食べて家康になろう！笑

最近、本当にたくさんのマスコミが岡崎に来ています。自慢じゃないですけど、自分も俳優のかたを乗せて岡崎を案内するというテレビ取材を受けたことがあります！

「家康といえば、岡崎」と言われるまちづくり



中根市長 観光客が増えてきた岡崎をどう感じてますか？

岡陸タクシー 今までは、愛知県へ来ると言っても、岡崎はただ新幹線で通過するだけで名古屋へ行ってしまおう方が、岡崎で止まって、岡崎を観光してくれるのはうれしいですね。

中根市長 東海オンエア目的のかたは、泊まっていくかたが多いと聞きますが、家康公を目的に岡崎へ来たかたは泊まっていけますか？

岡乗タクシー 泊まりもいらっしゃいますが、岡崎を巡ったら名古屋で泊まって、名古屋城や犬山城へも行かれていますようです。

中根市長 東海オンエアといえば岡崎しかないですが、家康公はほかの土地にもゆかりがありますからね。

今年のドラマが良いきっかけになって、家康観光元年に位置づけないといけないなと思っています。家康といえば岡崎なんだ、と皆さんが連想するようなまちづくりをしていきたいです。

おでかけデータ

愛知県タクシー協会とは

目的

会員相互の親睦を図り、融合一体のもと、緊密なる連携のもとに協力し、業界の発展と公共の福祉に寄与すること

設立年月日

昭和47年5月1日

主な取組

- (1) 輸送の安全確保対策への取組
- (2) タクシーサービスの向上・改善への取組
- (3) タクシー事業の活性化への取組
- (4) タクシー乗務員の労働条件の改善への取組
- (5) 交通問題・環境問題の改善への取組
- (6) 地域社会への貢献の取組

管轄エリア

- ・尾張西部交通圏
(一宮市・稲沢市)
- ・尾張北部交通圏
(春日井市・小牧市・犬山市・江南市・岩倉市・丹羽郡)
- ・知多交通圏
(半田市・東海市・常滑市・大府市・知多市・知多郡)
- ・西三河北部交通圏
(豊田市・岡崎市・みよし市・額田郡) ※市内5社が協会加入
- ・西三河南部交通圏
(知立市・刈谷市・安城市・高浜市・碧南市・西尾市)
- ・東三河南部交通圏
(豊橋市・豊川市・蒲郡市・田原市・新城市(旧市域))
- ・その他



出典:愛知県タクシー協会ホームページ

岡崎市内のタクシー事業

現在、岡崎市内に本社を有する
タクシー事業者は下記の7社

- ・岡陸タクシー株式会社(上六名3丁目)
※車両台数 54台
- ・岡東タクシー株式会社(本町通3丁目)
※車両台数 12台
- ・かもめ交通株式会社(美合新町)
※車両台数 22台
- ・豊栄交通岡崎株式会社(矢作町)
※車両台数 22台
- ・名鉄岡崎タクシー株式会社(戸崎元町)
※車両台数 22台
- ・株式会社オーフ(北野町)
※車両台数 22台
- ・中電交通株式会社(奄美西2丁目)
※車両台数 22台

※車両台数は令和4年4月1日時点

矢作地域における予約型乗合
タクシー「矢作デマンド」の運行
など、市民や観光客の足として
幅広く活躍



岡崎市内タクシー事業者別営業圏域予想図



タクシー事業者(★:本社 ○:待機場)
 ● 岡陸タクシー ● 岡東タクシー ● かもめ交通 ● 豊栄交通岡崎 ● 名鉄岡崎タクシー ● オーフ ● 中電交通 ● 幸田タクシー ● レミックス(シルバーネット)

タクシー業界について

タクシーが日本に誕生し、昨年8月5日に110周年を迎えた
現在、タクシー業界は、地域の移動ニーズに応える公共交通機関としての役割が求められている



タクシーの役割

お客様のニーズに答える地域公共交通機関



タクシー ドライバーの役割

さまざまなお客様を、目的地まで安全に、
おもてなしの心で運ぶ接客サービスの面も大切

利用者のニーズから、こんなタクシーが誕生



観光タクシー

日本の観光客、外国人観光客を専属で各地の観光名所を案内する観光タクシーサービス



妊婦応援タクシー

事前登録をした妊婦のお客様を、必要な研修を受けた乗務員がかかりつけの病院までお送りするタクシー



介護タクシー

介護保険の要介護者の方々に対し、介護資格を保有するヘルパーが乗降介助を行う



育児支援タクシー

保護者の負担を軽減するため、必要な研修を受けた乗務員がチャイルドシートやジュニアシート等を備えて対応

タクシー事業者数

(全国)法人:5,828社

(愛知県)法人:138社

(岡崎市)法人:8社

タクシー車両数

(全国)法人:177,367台

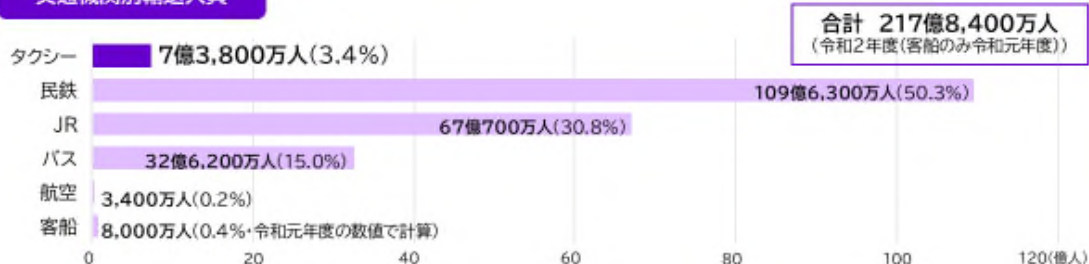
(愛知県)法人:7,481台

(岡崎市)法人:245台

出典:令和3年3月末 国土交通省調べ
令和3年9月 市内業者1社廃業

人員輸送の状況について

交通機関別輸送人員



出典:自動車輸送統計年報、鉄道輸送統計年報、航空輸送統計年報、海運・船舶・船員関係情報・データ[旅客輸送実績]

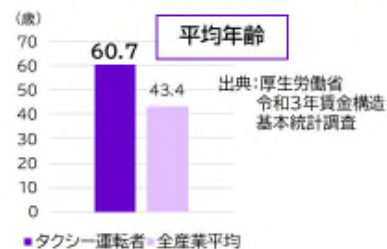
岡崎市における輸送実績

	走行キロ(実車)(km)	輸送回数(回)	輸送人員(人)
令和元年度	3,246,006	909,165	1,270,552
令和2年度	1,970,893	579,733	742,567
令和3年度	2,031,605	593,898	790,648

出典:令和4年12月 国土交通省調べ(法人タクシーに限る)

全国の輸送人員 **7億3,800万人**
全国の営業収入 **9,100億円**
(令和2年度)

出典:ハイヤー・タクシー一年間2022
自動車輸送統計年報(令和2年度)



岡崎市内において年間約80万人を輸送しているが、他産業に比べ平均年齢が高く、人手不足が深刻化

コロナ禍の影響から回復傾向にあるものの、輸送人員は戻っていない
インバウンド回復や働き方改革の動きを見据え、**運転者の確保が課題**

タクシー運転者の労働状況について

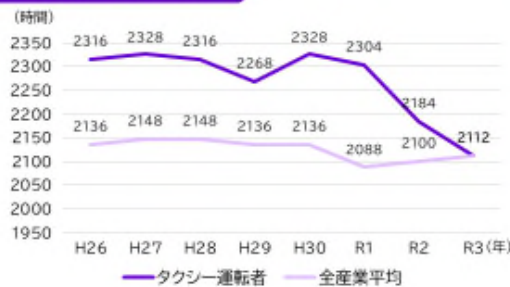
女性の進出状況



全国で女性の運転者が増加
タクシー業界ではより多くの人材を必要としているため、女性が働きやすい環境づくりを通じて、女性の活躍推進に取り組んでいる

出典：(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会調べ
※平成25～29年は隔年で調査、平成30年から「運転者証交付数」による

年間労働時間の推移



年間所得額の推移



出典：厚生労働省 賃金構造基本統計調査

改善傾向にあるものの、他産業と比べて長時間・低賃金労働の状況にある

タクシー業界を取り巻く国の動向

運賃改定

燃料費の高騰や運転者の労働条件改善のため、令和5年3月20日(月)に運賃改定を実施し、増収率11.91%に

ラストワンマイル・モビリティに係る制度・運用の改善

ラストワンマイル・モビリティを担うタクシー及び乗合タクシーの制度の見直しや運用の弾力化により、地域住民が交通サービスの選択肢を吟味・選択できる環境を整備

- ①営業所ごとの法人タクシー車両の最低車両台数の緩和
⇒柔軟に法人タクシー事業の維持や新規参入が可能に
- ②営業所等の施設設置要件の緩和
⇒機動的なサービス提供や施設等の有効活用が可能に
- ③運行管理のDXの推進
⇒実証実験を実施しながら制度整備に向けて検討
- ④地方部にUターン等した個人タクシー事業者の活用
⇒人口30万人未満の地域においても個人タクシーの営業が可能に
- ⑤タクシー事業者による乗合タクシー展開にあたっての法令試験免除
⇒乗合タクシー事業の許可申請に係る法令試験を免除することで、スムーズな導入を後押し
- ⑥タクシーと乗り合いタクシーの事業用車両の柔軟化
⇒朝・夕方は乗合タクシー、昼・夜はタクシーとして利用するなど、より柔軟に車両の併用が可能に
- ⑦乗合タクシー事業における補完的な自家用車の活用
⇒過疎地域において、協議が整った場合に輸送力を補完するために必要な場合に限り、自家用車を活用可能に



今後、市・交通事業者・住民などの関係者における連携・協働を通じて、**持続的で利便性の高い交通サービスにリ・デザインしていく**